JAPAN HERITAGE
日本遺産

# 日本遺産の日（にほんいさん） 2月13日
# シンポジウム

## 日時：2021年2月13日（土）13:00～14:30 オンラインにて配信！

ライブ配信会場：東京国際フォーラム B7ホール

■13:00～ オープニングVTR　日本遺産104の物語

開会挨拶　萩生田 光一文部科学大臣

日本遺産実演①　認定ストーリー88 霊気満山　高尾山～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～
八王子車人形および説経浄瑠璃

関係者メッセージ

日本遺産実演②　認定ストーリー24 江戸庶民の信仰と行楽の地～巨大な木太刀を担いで「大山詣り」～
大山阿夫利神社の倭舞

日本遺産大使メッセージ　能楽師　大倉 正之助氏

トークセッション　『コロナ禍における日本遺産の魅力発信
～NOBODY KNOWSを通じた文化芸術の継承～』
舞踊家　花柳 源九郎
マンガ家　里中 満智子
日本遺産大使　マーティ・フリードマン

■14:30　閉会予定

司会：三須　亜希子

※シンポジウムの内容は、予定から変更となる可能性があります。あらかじめご了承ください。

シンポジウムの視聴はこちら

#日本遺産　#japanheritage　#日本遺産の日　#2月13日

https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/special/sp210213.html

主催：文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

❖認定ストーリー24

平成28年度日本遺産認定

# 江戸庶民の信仰と行楽の地
## ～巨大な木太刀を担いで「大山詣り」～

神奈川県（伊勢原市）

■ストーリー概要

大山詣りは、鳶などの職人たちが巨大な木太刀を江戸から担いで運び、滝で身を清めてから奉納と山頂を目指すといった、他に例をみない庶民参拝である。そうした姿は歌舞伎や浮世絵にとりあげられ、また手形が不要な小旅行であったことから人々の興味関心を呼び起こし、江戸の人口が100万人の頃、年間20万人もの参拝者が訪れた。大山詣りは、今も先導師たちにより脈々と引き継がれている。首都近郊に残る豊かな自然とふれあいながら歴史を巡り、山頂から眼下に広がる景色を目にしたとき、大山にあこがれた先人の思いと満足を体感できる。

❖認定ストーリー88

令和2年度日本遺産認定

# 霊気満山 高尾山 ～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～

八王子市

■ストーリー概要

八王子は、養蚕や織物が盛んだったことから「桑都」と称されました。甲州道中最大の宿場町となり、さまざまな文化を育みながら発展してきたまちの礎は、戦国時代末期に関東の覇権を握った北条氏の名将・北条氏照が、城下町を築いたことに遡ります。桑都の発展を支えた養蚕農家や絹商人は、氏照が武運を祈願し、いにしえより人々が霊山として崇めてきた高尾山を信仰し、大切に護ってきました。高尾山では、今も人々の祈りとともに、江戸時代に花開いた桑都の伝統文化が連綿と受け継がれています。

火渡り祭

❖日本遺産認定ストーリーの詳細は、日本遺産ポータルサイトをご覧ください

https://japan-heritage.bunka.go.jp/

## Talk Session トークセッション登壇者

多方面で活躍されているゲストの皆様に、日本遺産の魅力についてお話を伺います。

舞踊家
**花柳源九郎**

1981年奈良県出身。2003年東京芸術大学卒業。華やかで力強い芸風が持ち味で、将来を嘱望される実力派。2007年文部科学大臣奨励賞、2013年舞踊批評家協会新人賞受賞。

マンガ家
**里中満智子**

1964年「ピアの肖像」で第1回講談社新人漫画賞を受賞しプロビュー。代表作「天上の虹」「アリエスの乙女たち」など、子供ものから大人ものまで幅広い作品を発表している。

日本遺産大使
**マーティ・フリードマン**

アメリカワシントンD.C.生まれ。1990年「MEGADETH（メガデス）」加入。世界中に熱狂的なファンを持つスーパー・ギタリスト。現在は、音楽業界だけに留まらず、マルチ・アーティストとして活動している。